



清 風

令和5年11月30日
学校だより12月号
羽村市立羽村第二中学校

安全に過ごせる学校とは

校 長 清水 大史

向寒の候、白い吐息や木々の落ち葉から冬本番を感じます。11月は「ふれあい月間」ということで、いじめや暴力を許さない学校づくりに向け、朝礼で全校の意識を高めて学校生活を送りました。3年生では進路面談を実施し、12月からは全校で三者面談が始まります。お子さんの良さを共有し、さらに伸ばしていくために、力を合わせていきたいと考えております。全校朝礼での話を紹介します。本校の雰囲気を感じていただけたら幸いです。また、学校HPのブログ等も、随時更新しておりますので、ぜひ御覧ください。

「朝礼講話」 校長から

今日の朝礼は「ふれあい月間」について話をします。東京都では6月と11月を「ふれあい月間」とし、いじめや暴力を許さない取組をしています。いじめや暴力は、人が生きていく中で起こる可能性があるものです。私たち一人一人が、「いじめは、しない、させない、ゆるさない!」という強い気持ちをもって、行動することが求められています。では、具体的にどんなことに気をつけ、どんな行動をとればよいのでしょうか。3つ話をします。普段の生活を思い出しながら、聞いてください。

① 自分の思いと相手の思いが、同じとは限りません。むしろ、違う場合のほうが多いでしょう。

自分はふざけているだけ、冗談で言っているだけでも、相手はとても悲しい思いや、辛い思いをしていることがあります。相手の立場になって、相手の気持ちを想像してみましよう。

② 嫌な時は、素直な気持ちを相手に伝えましょう。意外と効果的で、相手に伝わりやすいです。

人に嫌なことを言われたり、されたりしたときに、笑いでごまかさなくて大丈夫です。自分の心の痛みを真剣な表情で、「悲しい」や「辛い」という言葉で伝えてみましょう。

③ 見ているだけは、嫌なことをしているのと同じになってしまいます。笑っていたら、なおさらです。

きっと、嫌な思いをしているだろうなど、感じる気持ちを大切にしてください。少しの勇気で行動です。その人に声をかけてみる、または先生に相談してみてください。その人も自分も救うことに繋がります。

自分の大切さとともに、他の人の大切さも認めることを「人権尊重」と言います。皆さんには、この人権尊重の意識を高めてもらいたいと思っています。日ごろの自分はどうでしょう？支え合ったり、助け合ったり、相手を思いやる気持ちを大切にしていますか？一人一人が、自分のこととして考え、行動してくれたら嬉しいです。私たちの羽村二中を、自分たちの行動で、安全に過ごせる学校にしていましよう。その先に「信頼し合える学校～みんなが輝く羽村二中～」があると思っています。

秋の部活動紹介

様々な部活動での生徒の活躍が見られています。

部活動名	主な大会 実績 (敬称略)
野球	R5.9 第8ブロック秋季大会 第5位 R5.11 第8ブロック地区大会 第3位
ソフトボール	R5.11 東京都秋季新人大会 ベスト16
サッカー	R5.11 第8ブロック新人大会 準優勝
ソフトテニス男子	R5.9 第8ブロック新人大会 個人 前田光・小野寺組 準優勝 R5.9 第8ブロック新人大会 団体 優勝 R5.10 多摩西地区新人研修大会(第7.8ブロック合同新人大会) 団体準優勝 R5.10 羽村市総合体育大会 個人 前田光・小野寺組 準優勝 市倉・橋本組 第3位 R5.10 東京都新人大会 個人 前田光・小野寺組 ベスト16 R5.11 東京都新人大会 団体 ベスト16
ソフトテニス女子	R5.9 第8ブロック新人大会 個人 西原・大岡組 優勝 R5.9 第8ブロック新人大会 団体 第3位 R5.10 多摩西地区新人研修大会(第7.8ブロック合同新人大会) 団体第3位 R5.10 羽村市総合体育大会 個人 西原・大岡組 準優勝 R5.10 東京都新人大会 個人 西原・大岡組 ベスト8 R.511 東京都新人大会 団体 ベスト8
バスケットボール女子	R5.11 第8ブロック新人大会 出場
バレーボール女子	R5.10 第8ブロック新人大会 第5位 R5.11 羽村市総合体育大会 優勝
吹奏楽	R5.10 マミーハローウィーンフェスタ 出演 R5.11 はむら市民と産業のまつり 出演



色々な部活動が活躍しています。写真はほんの一部ですが、生徒の活躍を紹介します。